



2022年1月期 第2四半期 決算説明会資料

クロスプラス株式会社
証券コード：3320

(C) CROSS PLUS. All Rights Reserved.

色が交わる。夢が加わる。
 CROSS PLUS



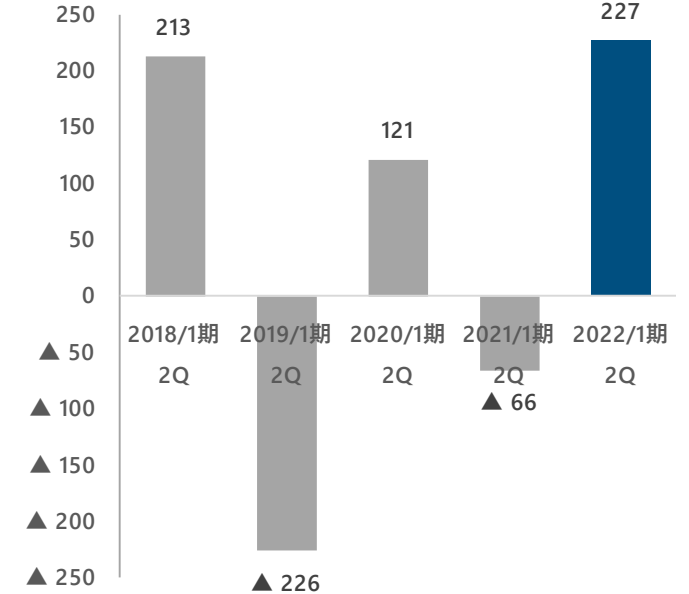
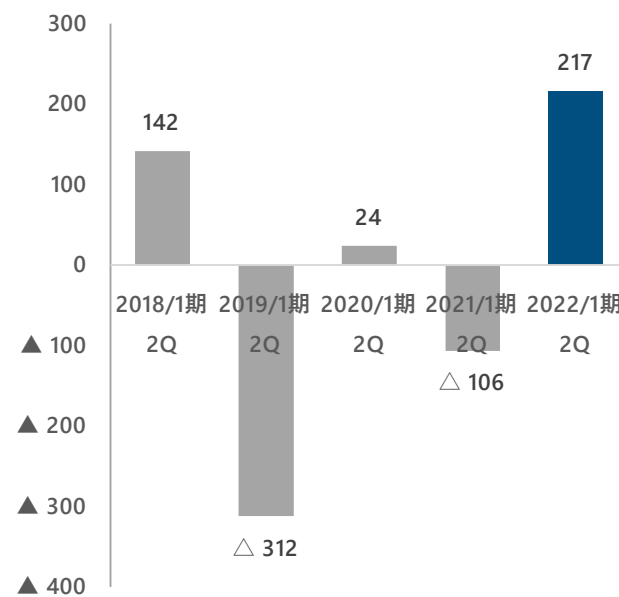
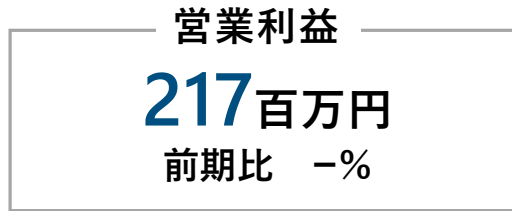
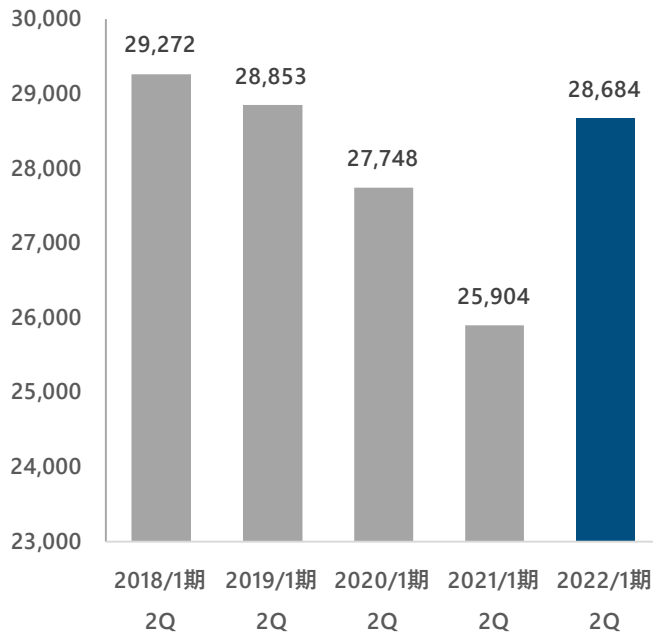
A/C DESIGN BY
ALPHA CUBIC

2022年1月期 第2四半期 決算概況

(C) CROSS PLUS. All Rights Reserved.

決算総括

前年は店舗休業の影響が大きかったため、前年に対し増収増益。
非衣料品販売が想定よりも進まず、期初予想からは売上高、営業利益、当期純利益ともに下回る。



2022年1月期第2四半期業績概況

売上高は、非衣料品販売が想定よりも進まなかったものの、衣料品販売が回復し増収。
利益面では、増収効果と粗利益率改善により増益。

単位：百万円

	2021年 1月期 2Q	2022年1月期 2Q					
	実績	3/12 期初予想	9/3 修正予想	実績	前年差額	前年比	3/12 予想差額
売上高	25,904	29,500	28,600	28,684	+ 2,780	110.7%	▲816
売上総利益	5,628	6,900	6,630	6,637	+ 1,009	117.9%	▲263
売上総利益率	21.7%	23.3%	23.1%	23.1%	+ 1.4p	-	-
販管費	5,734	6,300	6,420	6,419	+ 685	111.9%	+ 119
営業利益	▲106	600	210	217	+ 323	-	▲383
経常利益	198	700	370	374	+ 176	188.8%	▲326
当期純利益	▲66	550	220	227	+ 293	-	▲323

ビジネス別売上高

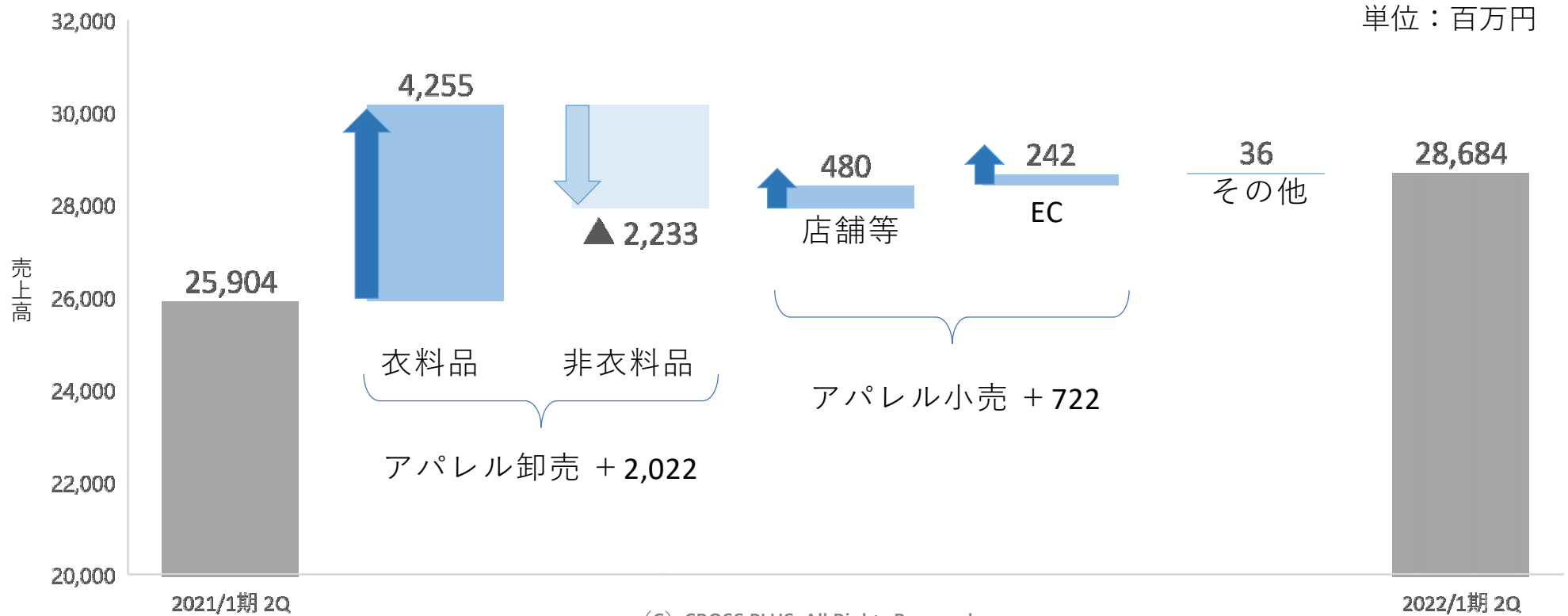
アパレル卸売は、衣料品販売が回復するも、非衣料品販売は昨年の一過性売上22億円が消失。
アパレル小売は、店舗等が前年から回復し、EC販売も伸長。

単位：百万円

	2021年1月期 2Q		2022年1月期 2Q			
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年差額	前年比
衣料品	17,929	69.2%	22,184	77.3%	+ 4,255	123.7%
非衣料品	4,890	18.9%	2,657	9.3%	▲2,233	54.3%
アパレル卸売 計	22,819	88.1%	24,841	86.6%	+ 2,022	108.9%
店舗等	2,234	8.6%	2,713	9.5%	+ 480	121.5%
EC	803	3.1%	1,045	3.6%	+ 242	130.0%
アパレル小売 計	3,037	11.7%	3,759	13.1%	+ 722	123.7%
その他・連結調整	47	0.2%	83	0.3%	+ 36	176.8%
合計	25,904	100.0%	28,684	100.0%	+ 2,780	110.7%

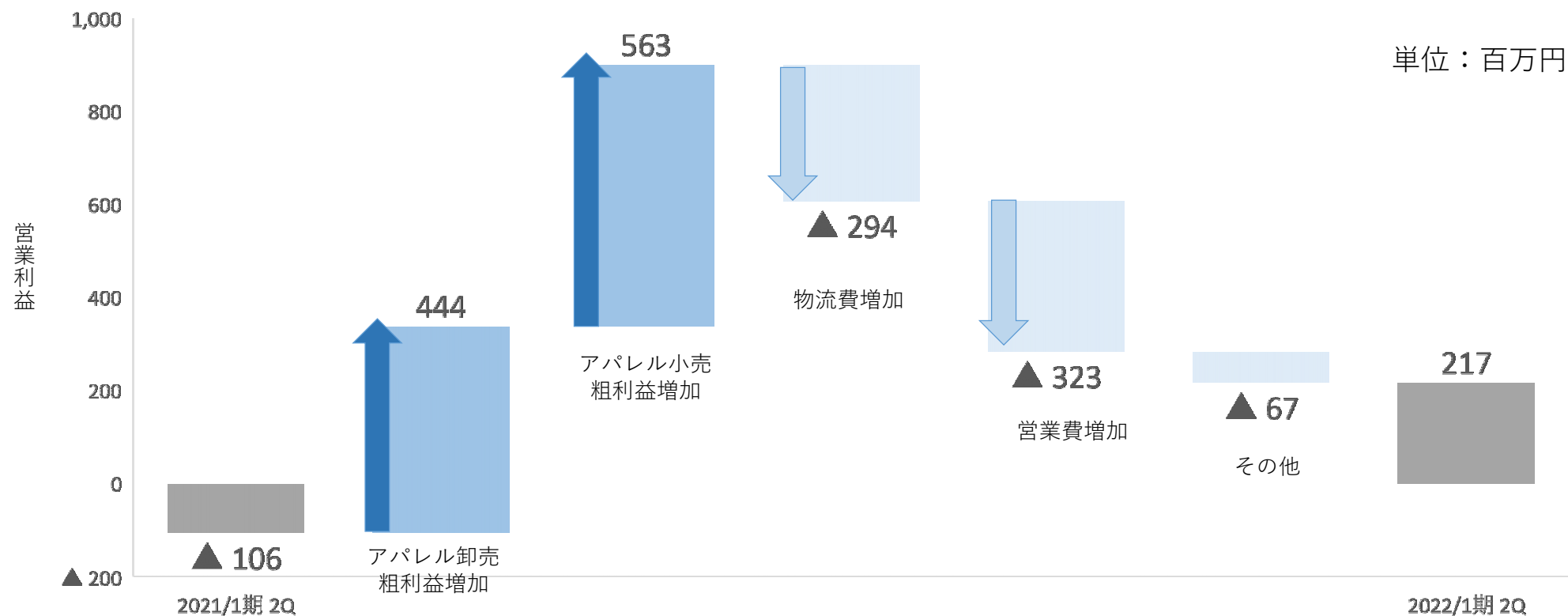
売上高の増減要因

衣料品販売がファッション商品を中心に回復基調となっており、前年から増収。
アパレル小売は、店舗休業の影響が小さくなり前年を上回るも回復は遅れる。



営業利益の増減要因

営業利益は、主にアパレル卸売、アパレル小売の粗利益改善により増益。
経費は、物流費と、広告宣伝費やEC販売費等の営業費が増加。



販売チャネル別売上高

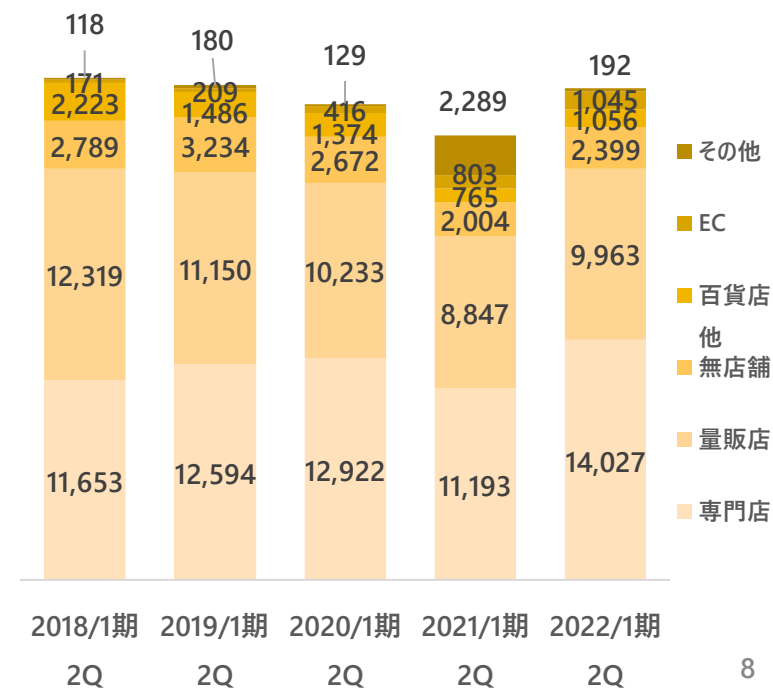
全ての販売チャネルで売上高が増加。
特に、専門店は、郊外型専門店向けの販売が回復基調。
百貨店他では、前年は店舗休業の影響を受けた水準からは改善。

単位：百万円

	2021年1月期 2Q		2022年1月期 2Q			
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年差額	前年比
専門店	11,193	43.2%	14,027	48.9%	+ 2,834	125.3%
量販店	8,847	34.2%	9,963	34.7%	+ 1,116	112.6%
無店舗	2,004	7.7%	2,399	8.4%	+ 395	119.7%
百貨店他	765	3.0%	1,056	3.7%	+ 291	137.9%
EC	803	3.1%	1,045	3.6%	+ 242	130.1%
その他	2,289	8.8%	192	0.7%	▲2,097	8.4%
合計	25,904	100.0%	28,684	100.0%	+ 2,780	110.7%

販売チャネル別売上高推移

単位：百万円

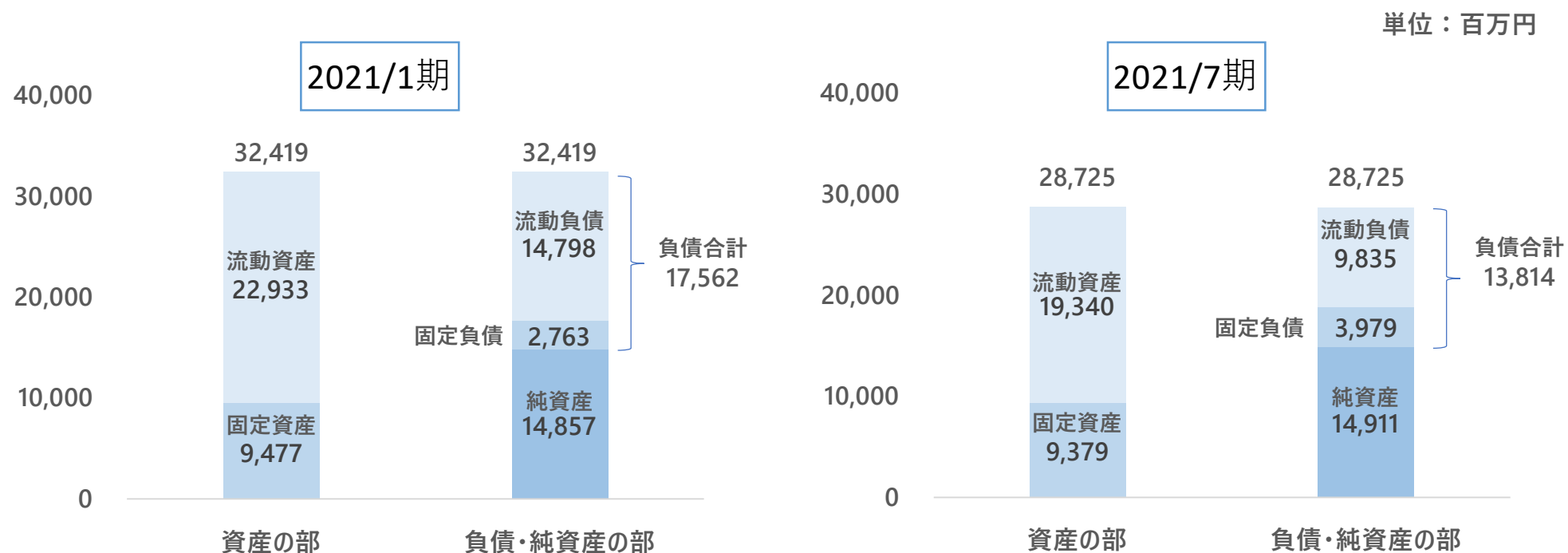


連結貸借対照表の概要

総資産は、売上債権が減少したこと等により、287億25百万円。

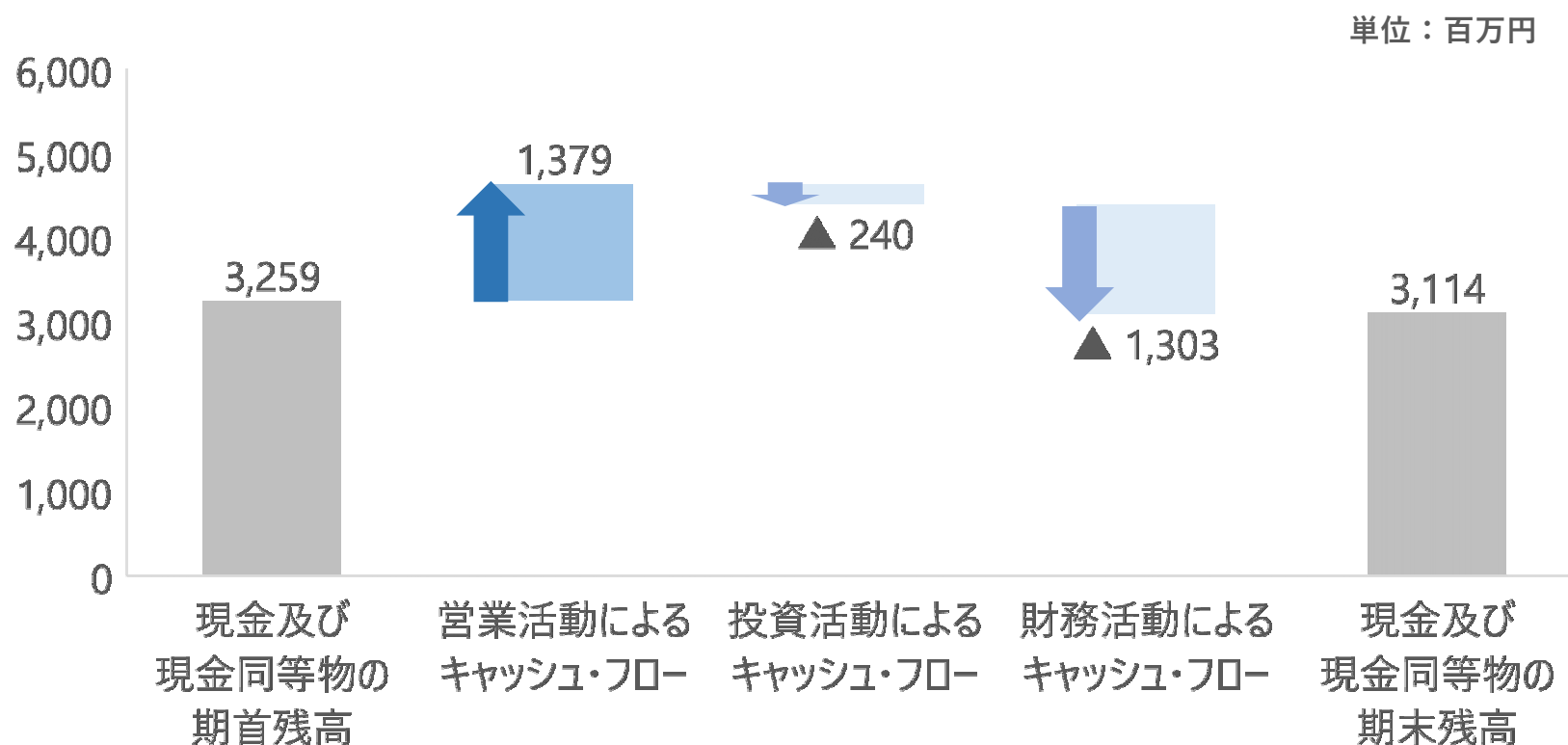
負債は、仕入債務や短期借入金が減少したこと等により、138億14百万円。

純資産は、利益剰余金の増加等により、149億11百万円。



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

現預金残高は、営業活動の収入があるものの、投資活動および財務活動の支出により、前年から1億45百万円減少し、31億14百万円。





2022年1月期 業績予想と施策

(C) CROSS PLUS. All Rights Reserved.

2022年1月期計画

下期の減収要因は、非衣料品の減少。

下期の減益要因は、売上総利益率の低下、および営業経費・物流経費の増加。

単位：百万円

	2021年1月期			2022年1月期						
	上期	下期	通期	上期 (実績)	前年比	下期 (9/3修正)	前年比	通期 (9/3修正)	前年比	期初 予想
売上高	25,904	38,098	64,002	28,684	110.7%	31,316	82.2%	60,000	93.7%	62,000
売上総利益	5,628	9,694	15,322	6,637	117.9%	7,063	72.9%	13,700	89.4%	15,000
販管費	5,734	7,439	13,173	6,419	111.9%	6,681	89.8%	13,100	99.4%	12,800
営業利益	▲106	2,254	2,148	217	—	383	17.0%	600	27.9%	2,200
経常利益	198	2,332	2,530	374	188.9%	426	18.2%	800	31.6%	2,450
当期純利益	▲66	2,067	2,001	227	—	473	22.8%	700	35.0%	2,050

2022年1月期計画の補足 (期初予想との比較)

アパレル卸売：通期では、衣料品はほぼ期初予想通り。非衣料品は減収見込み。

アパレル小売：下期を減収見込み。

単位：百万円

	2022.1期(期初予想)			2022.1期(9/3修正)		
	上期	下期	通期	上期(実績)	下期(計画)	通期(計画)
衣料品	22,400	24,600	47,000	22,184	25,116	47,300
非衣料品	3,500	3,500	7,000	2,657	2,343	5,000
アパレル卸売	25,900	28,100	54,000	24,841	27,458	52,300
アパレル小売	3,500	4,200	7,700	3,759	3,741	7,500
その他	100	200	300	83	117	200
連結	29,500	32,500	62,000	28,684	31,316	60,000

重点施策

衣料品の強化

- ・専門店の販路強化
- ・ECの拡大

非衣料品の施策

- ・ファッションマスクの継続
- ・新規販路の開拓

デジタル化

- ・商品企画強化
- ・業務効率化

衣料品の強化①



【専門店の販路強化】

- ・デジタル活用による生産のリードタイムを短縮。
- ・ホームウェア、ワンマイルウェアの企画拡大。
- ・コラボレーション企画の促進。

衣料品の強化②

ReNorm
by A.T



ECRIRE



【ECの拡大】

- ・自社サイトのシステムリニューアルと物流の内製化
- ・外部モールの販路拡大
- ・インフルエンサーとの商品の共同開発やライブコマースによる販売促進。

非衣料品の施策①



【ファッションマスクの継続】

- ・パステルマスクは、TVCMやWEB広告、SNSを活用したマーケティングを強化。
- ・新商品の販売やコラボ企画を行い品揃えの幅だしを強化。

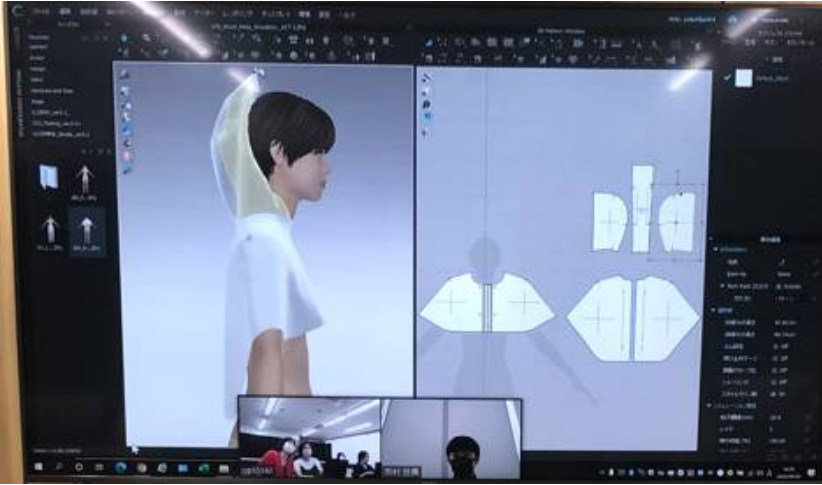
非衣料品の施策②



【新規販路の開拓】

- ・簡易什器の提案により、HC、CVS等の売場スペースの拡充。
- ・法人向けのアイテム開発。

デジタル化



【商品企画強化】

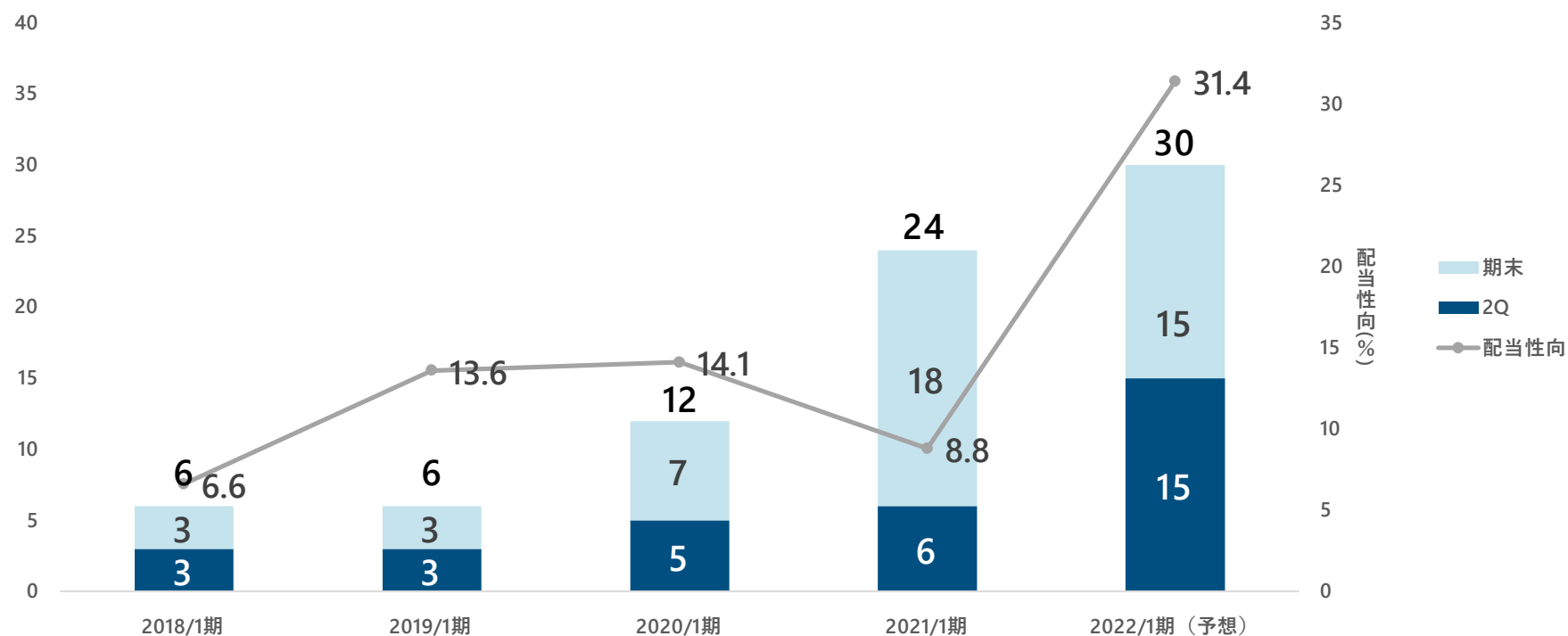
- ・AIを活用したトレンド予測を強化。
- ・デザイナー、パタンナーに3Dモデリストの資格取得を促進。

【業務効率化】

- ・グループウェアを更新し、より効率的な仕事環境。
- ・データ分析やRPAの活用により、業務効率化を推進。

株主還元（配当について）

基本方針は、株主に対する利益還元を重要な経営政策とし、安定的な配当の継続。
当期の配当金は、期初予想から変更無し。



色が交わる。夢が加わる。

 CROSS PLUS

(C) CROSS PLUS. All Rights Reserved.



Appendix

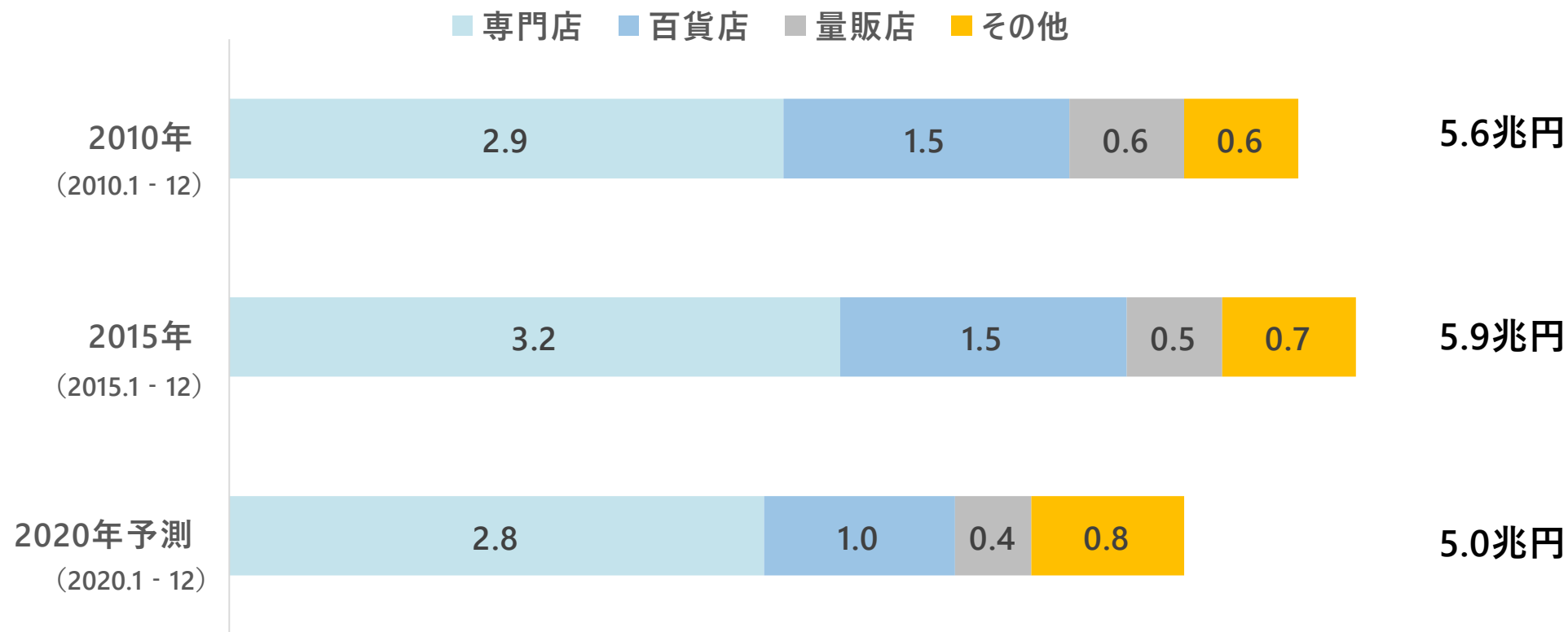
会社概要

商号	クロスプラス株式会社
設立	1953年4月
販売単価	名古屋市西区花の木三丁目9番13号
代表者	山本 大寛
従業員数	< 連結 > 752名 < 単体 > 611名 (2021年1月31日現在)
資本金	1,944百万円 (2021年1月31日現在)
発行株式数	7,718,800株 (2021年1月31日現在)
事業内容	婦人服、子供服の企画、製造、及び全国の量販店、専門店等への販売
連結子会社	(株)サードオフィス、(株) 中初 客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司、(株) ディスカバリープラス

沿革

- 1951年 婦人ブラウスの製造卸売を目的として櫻屋商店を創業
- 1953年 櫻屋商店を改組し櫻屋商事（株）を設立
- 2001年 「クロスプラス」へ社名変更
- 2002年 スタイリンク（株）を設立
- 2004年 東証二部・名証二部に株式上場
- 2005年 客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司を設立
- 2006年 （株）ヴェントインターナショナルを子会社化
- 2015年 （株）ヴェントインターナショナルの事業譲渡
- 2017年 （株）ディスカバリープラスを設立
- 2018年 （株）サードオフィスを子会社化
（株）中初を子会社化
- 2019年 スタイリンク（株）を解散
- 2020年 （株）ローズマダムからマタニティウェアの事業譲受

婦人服市場規模



(注) 国内婦人服・洋品の小売金額ベース、2020年は予測値（2020年9月現在）、百貨店および量販店チャネルは経済産業省「商業販売統計」をもとに推計
表示桁未満四捨五入

出所：矢野経済研究所「アパレル産業白書2016、2020」

婦人アパレル業界でのポジション

婦人アパレル売上高（2020年度）

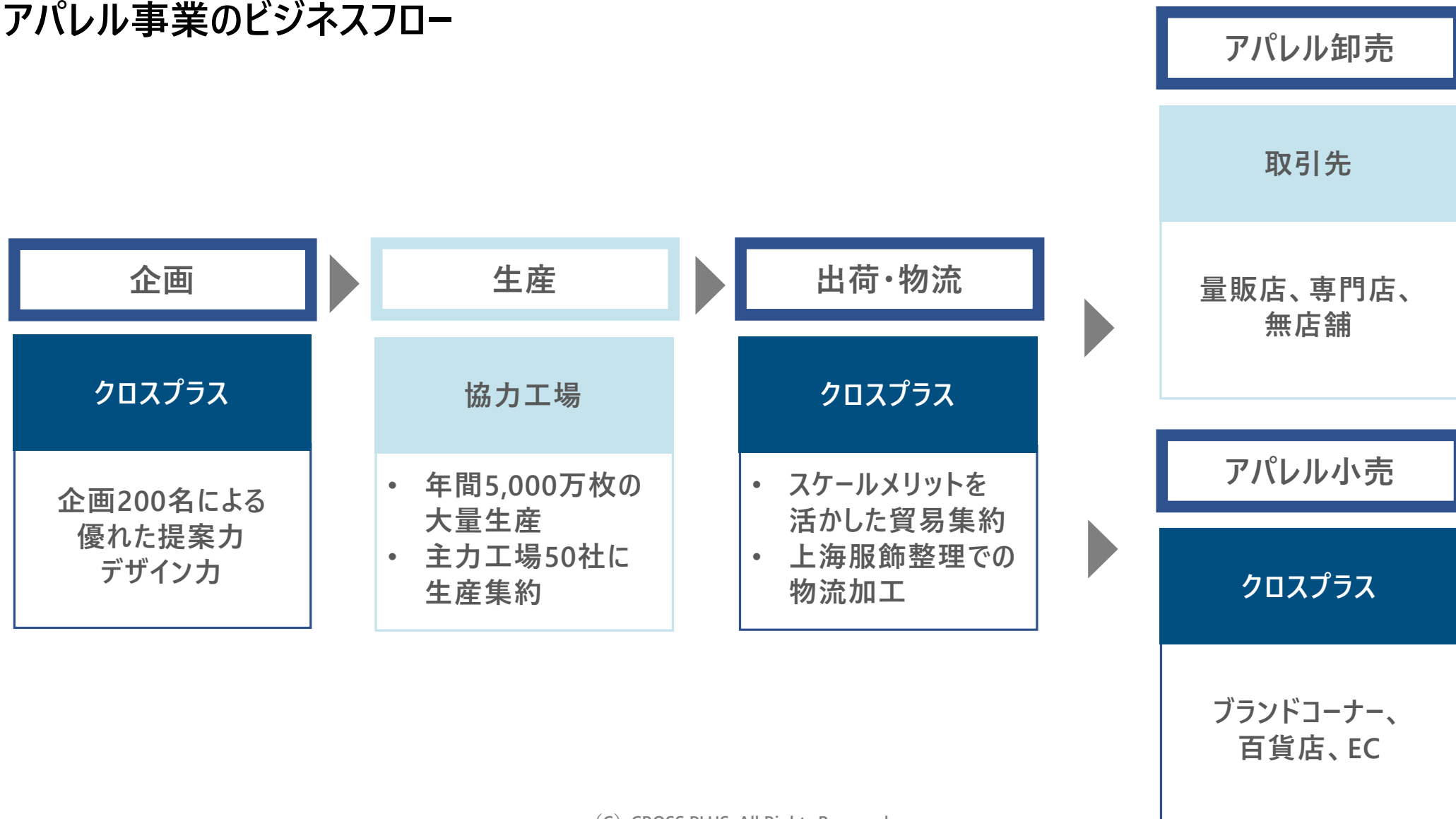
単位：百万円

順位	会社名	売上高
1	ワールド（※）	89,324
2	オンワードホールディングス（※）	81,312
3	T S Iホールディングス（※）	73,073
4	クロスプラス（※）	44,164
5	ルックホールディングス（※）	36,392
6	4℃ホールディングス（※）	26,186
7	イトキン（※）	24,098
8	ファイブフォックス（※）	21,899
9	三陽商会	21,000
10	タキヒヨー	19,633

（※）連結またはグループ合算

出所：織研新聞 2021年8月2日

アパレル事業のビジネスフロー



アパレル事業の内容と特徴

会社	ビジネス区分	事業内容
クロスプラス（株）	アパレル卸売	レディース、キッズ、雑貨を専門店をはじめ全てのチャネルへ製造卸売
	アパレル小売	百貨店、量販店、ECサイトでの直販
（株）サードオフィス	アパレル卸売	メンズを主力に専門店のOEM・ODM
（株）中初	アパレル卸売	レディースの帽子を中心とした製造卸売
上海服飾整理有限公司	アパレル卸売	中国での自社商品の検品・検針・物流加工

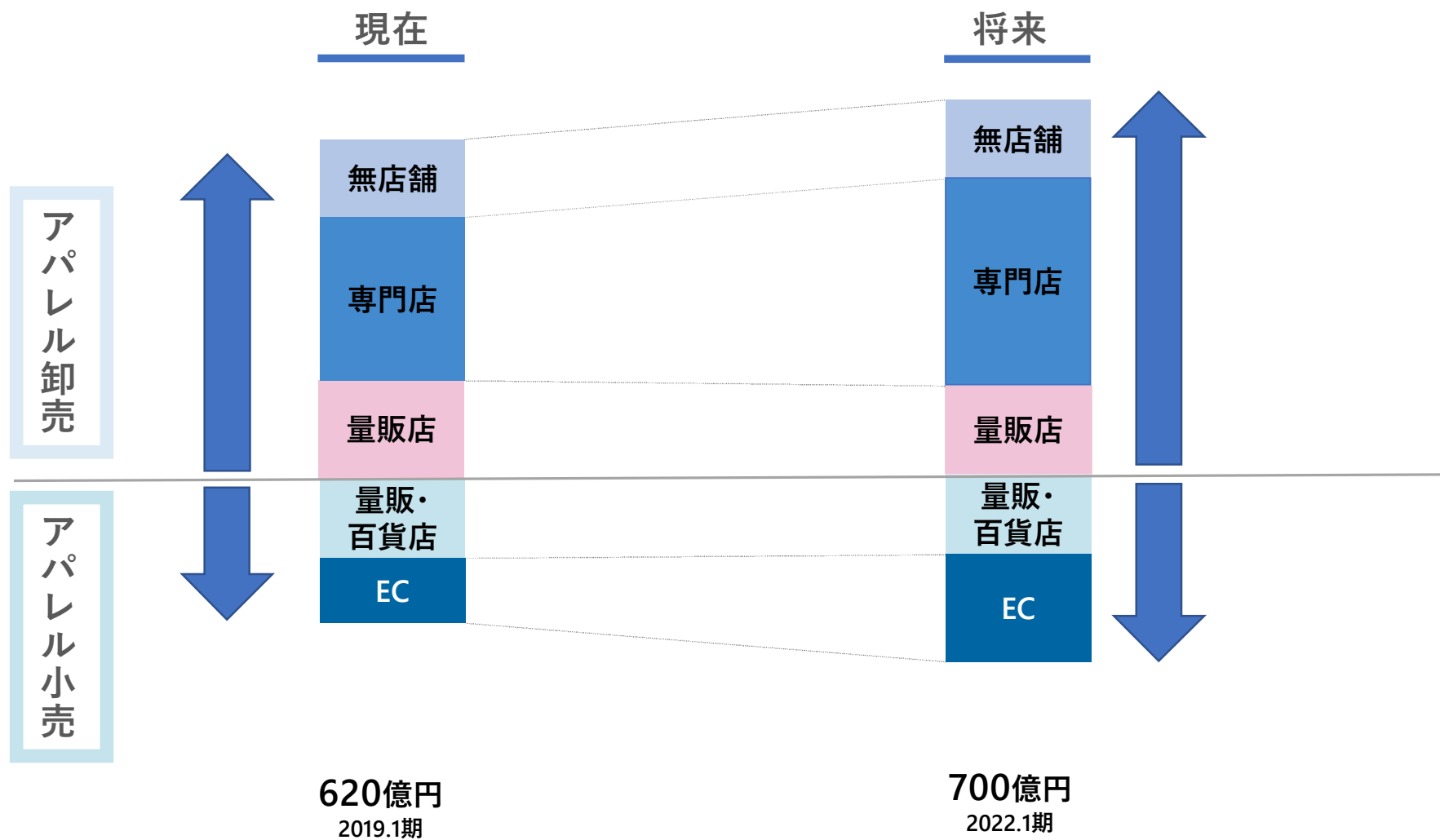
ビジネス区分の特徴

ビジネス区分	販売先	決定権	粗利益率	在庫負担
アパレル卸売	小売	小	低	なし
アパレル小売（EC含む）	消費者	大	高	あり

ビジネス区分

販売チャネル	販売先	ビジネス区分
量販店	ブランドコーナー	アパレル小売
	PB	アパレル卸売
	平場	アパレル卸売
専門店	ファッションビル	アパレル卸売
	ショッピングセンター	
	ロードサイド	
	ドラッグストア/ホームセンター	
無店舗	カタログ通販	アパレル卸売
	TVショッピング	
	インターネット通販	
百貨店	百貨店	アパレル小売
EC	自社サイト/ECモール	アパレル小売

今後の販売チャネル



中期経営計画（2020年1月期～2022年1月期）2019年3月発表

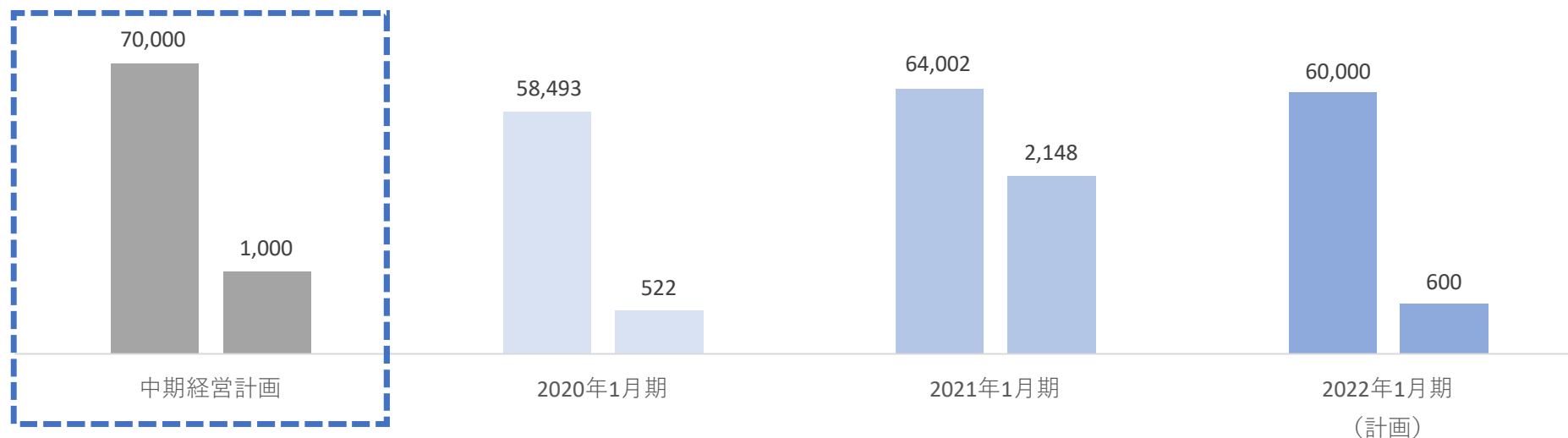
■ 中期経営計画

1. 戦略 創る力 × α

（創る力をベースに業態・機能を掛け合わせる）

2. 数値目標 売上高700億円 営業利益10億円

単位：百万円



中期経営計画方針

戦略 創る力 × α

方針

(1) 新業態の確立

- ① ECの強化
- ② ブランドビジネスの拡大

(2) アパレルの機能強化

- ① 専門店販路の拡大
- ② 商品企画機能の強化
- ③ 生産管理の強化

(3) 事業領域の拡大

- ① アパレル事業のM&A
- ② 非アパレル事業

免責事項

- 本資料は、当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載されています。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、一定のリスクや不確実性を内包しております。従いまして、将来の実績が本資料に記載された見通しや予測と大きく異なる可能性があります。
- また、本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定はご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

お問い合わせ先

クロスプラス株式会社経営企画室

TEL：052-532-2211（代表）

e-mail：ir-info@crossplus.co.jp